

◆ 著 書

1) Remmers J.E., Takeda R., Schultz S.A. and Haji A.: Relationship of membrane potential of ventral respiratory group neurons to action potentials of retro-facial respiratory units, In Neurogenesis of Central Respiratory Rhythm, by Bianchi A.L. and Denavit-Saubié M. (Eds.), 117—120, MTA Press, Lancaster, 1985.

2) Takeda R., Remmers J.E., Baker, J.P., Madden K.P. and Farber J.P.: Post-synaptic potentials of bulbar respiratory neurons of the turtle, In Neurogenesis of Central Respiratory Rhythm, by Bianchi A.L. and Denavit-Saubié M. (Eds.), 186—188, MTA Press, Lancaster, 1985.

◆ 原 著

1) Yamazaki H., Nishiguchi K., Miyamoto R. and Nakanishi S.: Effect of chronic administration of acetaldehyde by inhalation on ($\text{Na}^+ + \text{K}^+$)-activated adenosine triphosphatase activity of rat brain membranes. *Toxicology* 34: 277—284, 1985.

2) Yamazaki H., Nishiguchi K. and Nakanishi S.: Effect of acetaldehyde treatment in vivo on rat liver tryptophan oxygenase and tyrosine aminotransferase activities. *Jpn. J. Alcohol & Drug Dependence* 20: 388—394, 1985.

3) Takeda R. and Haji A.: Dual effects of acetaldehyde on electrical activity in the isolated frog spinal cord. *Eur. J. Pharmacol.* 113: 409—416, 1985.

4) Tojo H., Ogita Z. and Momose Y.: Comparison of the in vitro development of mouse single blastomeres with and without the zona pellucida. *Experientia* 41: 108—109, 1985.

◆ 学会報告

1) 武田龍司: カメ (*Pseudemys scripta*) の延髄呼吸性ニューロンのシナプス後電位. 第58回日本薬理学会総会シンポジウム「呼吸の中枢性調節ニューロン機構の生理・薬理」, 1985, 3, 東京.

2) 武田龍司, Remmers J.E., 樋 彰: VRG 呼吸性ニューロンの膜電位と retro-facial 呼吸性ニューロン単位活動との関連. 第58回日本薬理学会総会, 1985, 3, 東京.

3) 山崎弘美, 西口慶子, 中西穎央: 薬物によるマウス障害肝のアルコール脱水素酵素及びアルデヒド脱水素酵素: 活性ならびに isozyme profile について. 第58回日本薬理学会総会, 1985, 3, 東京.

4) 百瀬弥寿徳, Giles W., 武田龍司: 心筋単一細胞におけるムスカリン依存性Kチャンネル. 第58回日本薬理学会総会, 1985, 3, 東京.

5) 武田龍司, 樋 彰: 脊髄ニューロンに対するアセトアルデヒドの二元作用. 第7回中部日本神経精神薬理学研究会, 1985, 6, 松本.

6) 有澤宗久, 二村雅之, 林 利光, 森田直賢, 百瀬弥寿徳, 武田龍司, 中西穎央: 市販蕪葎草の生理活性成分について. 第2回和漢医薬学会学術総会, 1985, 9, 京都.

7) 山崎弘美, 西口慶子, 中西穎央: マウス肝アルコール脱水素酵素およびアルデヒド脱水素酵素活性におよぼす肝細胞障害性薬物の影響. 第20回日本アルコール医学会総会, 1985, 10, 京都.

8) 百瀬弥寿徳, 武田龍司, 中西穎央: 心筋単一細胞の膜電位および膜電流におよぼすアセトアルデヒドの影響. 第20回日本アルコール医学会総会, 1985, 10, 京都.

9) 山崎弘美, 西口慶子, 中西穎央: ラット肝小葉実質細胞の分離法: 中心静脈領域および門脈領域細胞の選択的分離. 第36回日本薬理学会北部会, 1985, 10, 仙台.

◆ その他

1) 中西穎央: アルコールの薬理学. 診断と治療 73: 6—9, 1985.

2) 中西穎央: Alcoholism の概念と基礎. アルコールと神経膜. *Clin. Neurosci.* 3: 1071—1073, 1985.

3) 中西穎央: アルコールの薬理作用. 内科 56: 1016—1021, 1985.

保 健 医 学

教 授	渡 辺 正 男
助 教 授	鏡 森 定 信
助 手	濱 田 仁
助 手	成 瀬 優 知

◆ 原 著

1) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知, 水野正明, 松井岳仁, 丸山晋吾, 沼野正浩, 前沢靖久, 水谷文彦, 新井田修久, 本藤 徹, 牧本充生, 三崎 究, 大浦栄次: 農薬の慢性生体影響に関する疫学調査(第2報). 富山県農村医学研究会誌 16: 102—112, 1985.

2) 本田幸子, 林美貴子, 渡辺正男: 小核試験法による突然変異原性の検討; (2)マラチオンの突然変

異原性について。富山県衛生研究所年報第8号：223—224, 1985.

3) 鏡森定信, 成瀬優知, 熊沢年泰, 渡辺正男, 太田和子：学童期における血圧の遺伝生化学的指標—双生児の尿中カリクレイン・カテコラミンおよび電解質の検討一。日本公衆衛生雑誌 32：659—666, 1985.

4) 鏡森定信, 中川秀昭：英国における循環器疾患予防のための栄養指導の変遷—1974年と1984年の指導指針の比較検討一。日本循環器管理研究会誌 20：213—220, 1985.

5) 鏡森定信, 渡辺正男, 中川秀昭, 河野俊一, 奥村義治：最近のイタイイタイ病患者および要観察者の循環器系所見についての患者一対照研究。環境保健レポート No. 51：159—161, 1985.

6) 中川秀昭, 鏡森定信：農村地域住民の循環器疾患死亡率とその要因の検討。日本循環器管理研究会誌 20：201—212, 1985.

7) 中川秀昭, 奥村義治, 辻川研一郎, 金森ちえ子, 河野俊一, 鏡森定信：昭和40年代後半から50年代前半にかけての農村地域住民の循環器疾患死亡率とその要因の検討。日本公衆衛生雑誌 32：578—588, 1985.

8) 中川秀昭, 河野俊一, 奥村義治, 辻川研一郎, 金森ちえ子, 鏡森定信：石川県における農村地域住民の成人病の疫学—健康診断受診後の死亡状況—。日本農村医学会雑誌 34：43—49, 1985.

9) 辻川研一郎, 中川秀昭, 奥村義治, 金森ちえ子, 河野俊一, 鏡森定信, 成瀬優知, 桑守豊美, 高田英子：栄養学的指標としての赤血球膜総コレステロールおよびリン脂質の検討。北陸公衆衛生学会誌 12：38—43, 1985.

10) 村本玲子, 前田由美子, 水木七美子, 滝田恵子, 松本トシ子, 若尾満枝, 鏡森定信, 奥村義治, 中川秀昭, 辻川研一郎, 河野俊一：小矢部保健所管内における脳卒中登録患者の追跡調査成績。富山県農村医学研究会誌 16：87—92, 1985.

11) Kagamimori S., Naruse Y., Takata M., Fujita T. and Watanabe M.: Familial aggregation of red blood cell cation transport systems in Japanese families. *Am. J. Epidemiology* 122: 386—390, 1985.

12) Kagamimori S., Naruse Y., Fujita T., Watanabe M., Nishino H. and Shinmura T.: Factors associated with blood pressure in females with heavy exposure to cadmium. *Bull. Environm. Contam. Toxicol.* 35: 386—392, 1985.

13) Kubota M., Kagamimori S., Yokoyama K. and Okada A.: Reduced killer cell activity of lymphocytes from patients with asbestosis. *Br. J. Indust. Med.* 42: 276—280, 1985.

14) 成瀬優知, 松並順子, 永宮民恵, 林 佳子, 菊地すずゑ, 吉村やす子, 太田和子, 藤田孝子, 鏡森定信, 渡辺正男：3世代家庭における学童の食塩摂取に関する意識と行動。公衆衛生 49：408—412, 1985.

15) Naruse Y., Kagamimori S., Watanabe M., Minowa M. and Iibuchi Y.: Mortality rates for farmers and fishermen in Japan compared with England and Wales. *Soc. Sci. Med.* 21: 139—143, 1985.

16) Hamada J., Saito M. and Ishida M.R.: Nuclear phase in vegetative and gamete cells of *Closterium ehrenbergii*: Fluorescence microspectrophotometry of DNA content. *Annu. Rep. Res. Reactor Inst. Kyoto Univ.* 18: 56—61, 1985.

17) Hamada J. and Ishida M.R.: Survival of maternal chloroplasts during zygote maturation in *Zygnema* sp. *Annu. Rep. Res. Reactor Inst. Kyoto Univ.* 18: 62—67, 1985.

◆ 学会報告

1) 渡辺正男, 鏡森定信, 新村哲夫：河川水および流域環境生物における微量元素の分布。第55回日本衛生学会総会, 1985, 4, 熊本。

2) 渡辺正男, 鏡森定信, 本田幸子, 林美貴子, 高橋省三, 諸橋正昭, 井上雅雄：色素性乾皮症のXXY合併例について。第25回日本先天異常学会学術集会, 1985, 7, 京都。

3) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知, 大浦栄次：農業従事者の農業暴露の実態と慢性健康影響。第44回日本公衆衛生学会総会, 1985, 10, 富山。

4) 渡辺正男：健康づくりへの序論(学会長講演)。第44回日本公衆衛生学会総会, 1985, 10, 富山。

5) 渡辺正男：最近の組体遺伝学的手法—Sister Chromatid ExchangeとMicronucleus Test—(特別講演)。北陸先天異常研究会第6回学術集会, 1985, 12, 富山。

6) 水野正明, 新井田修久, 沼野正浩, 本藤 徹, 前沢靖久, 牧本充生, 丸山晋吾, 三崎 究, 水谷文彦, 松井岳仁, 渡辺正男：農薬の健康に対する慢性影響。第2回富山県農村医学研究および健康管理活動発表会, 1985, 2, 富山。

7) 西野治身, 城石哲二, 田中朋子, 城石和子, 渡辺正男：イ病要観察者と慢性腎不全患者における

アミノ酸の尿中排泄。第55回日本衛生学会総会，1985，4，熊本。

8) 西野治身，城石和子，鏡森定信，成瀬優知，渡辺正男：加令と血清遊離アミノ酸について。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

9) 渡辺正男：癌の予防について。第6回富山県農村の健康会議，1985，3，富山。

10) 鏡森定信，成瀬優知，窪田道男，田畑正司，岡田 晃：石綿肺患者のNK細胞活性のインターロイキン-2に対する反応度の検討。第58回日本産業衛生学会，1985，3，北九州。

11) 鏡森定信，成瀬優知，渡辺正男，加藤輝隆，加須屋実：遺伝的素因と環境(5)，アレルギー皮膚反応陽性児による低濃度大気汚染の人体影響把握。第55回日本衛生学会総会，1985，4，熊本。

12) 鏡森定信，成瀬優知，熊沢年泰，渡辺正男，太田和子：学童期における血圧の遺伝生化学的指標—尿中カリクレインおよびカタコラミンの双生児研究—。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

13) 中川秀昭，鏡森定信：血圧要指導者の事後管理(分科会シンポジウム)。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

14) 吉居富美子，高島夏子，小谷悦子，松田まり子，長谷川和美，福田秋美，可西亨子，若尾満枝，鏡森定信，成瀬優知，中川秀昭，奥村義治，河野俊一：小矢部市における高血圧要管理者に対する保健活動とその評価。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

15) 前田由美子，水木七美子，滝田恵子，中居詔子，森田英子，若尾満枝，鏡森定信，中川秀昭：ヘルスポランティアによる在宅寝たきり患者と家族への介護援助の試み。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

16) 加藤輝隆，加須屋実，鏡森定信，河野昭一：大気汚染植物指標としてのFrittsの年輪指数の適用。第26回大気汚染学会，1985，11，東京。

17) 桑守豊美，高田英子，富岡徹久，滋賀達二，鏡森定信，成瀬優知：女子短大生の生活，身体状況の調査研究(第1報)Hb，フェリチンと栄養摂取量について。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

18) 斉藤笑子，北登世乃，松島範子，酒徳いさ子，新畑マサ子，城野 晃，永原良美，大上菜穂子，上山千恵子，山崎伸子，明宮教子，鏡森定信：産婦の貧血調査。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

19) 辻川研一郎，中川秀昭，奥村義治，金森ちえ

子，河野俊一，鏡森定信，成瀬優知，桑守豊美，高田英子：女子大学生における高血圧の家族歴別にみた赤血球膜脂質およびATPase活性値。第13回北陸公衆衛生学会，1985，11，金沢。

20) Naruse Y. and Kagamimori S.: Planning on main Cardiac Study (Workshop). The 2nd international conference on WHO-coordinated study -For nutritional prevention of cardiovascular diseases-. 1985，10，Tokyo.

21) 成瀬優知，鏡森定信，渡辺正男，松村美智代，尾崎一郎，尾山京三：24時間蓄尿によるNa，Kの現状とその関連(分科会シンポジウム)。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

22) 成瀬優知，五十嵐隆夫，伊藤 茂，鏡森定信，寺西秀豊，中川秀昭，中村凱次，平沢好武，平谷美智夫，武藤一彦，村上巧啓，山田 燦：北陸児童生徒の気管支喘息頻度調査。第12回北陸アレルギー懇話会，1985，12，金沢。

23) 土田博美，成瀬優知：循環器疾患に対する家族ぐるみの保健指導(1)—24時間蓄尿による母子間の塩分摂取量の関連—。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

24) 高島夏子，可西亨子，福田秋美，長谷川和美，松田まり子，小谷悦子，吉居富美子，成瀬優知，中川秀昭：減塩指導を目的に実施した24時間蓄尿検査成績の検討。第44回日本公衆衛生学会総会，1985，10，富山。

25) 濱田 仁，石田政弘，齊藤真弘：ミカツキモの核のDNA量I。栄養増殖時と配偶子形成時における核相の変化。第9回日本藻類学会，1985，4，東京。

26) 濱田 仁，石田政弘：ミカツキモの核のDNA量II。無性生殖と有性生殖における核相の変化。第50回日本植物学会，1985，10，新潟。

27) 濱田 仁，石田政弘：糸状接合藻の接合子における父方葉緑体の消失について。第50回日本植物学会，1985，10，新潟。

28) 濱田 仁：富山県の神通川，井田川の水質評価I。富栄養性とAGP。第50回日本陸水学会，1985，10，滋賀。

29) 濱田 仁：富山県の神通川，井田川の水質評価II。腐水性とAGPとの関係。第50回日本陸水学会，1985，10，滋賀。

30) 濱田 仁：富山県の神通川，井田川の水質評価III。指標種ミカツキモの分布と水質との関係。第50回日本陸水学会，1985，10，滋賀。

◆ その他

1) 渡辺正男：環境指標生物中の微量元素の地域分布と相互関連。文部省科学研究費特別研究「環境科学」研究広報No. 31, 158—159, 1985.

2) Kagamimori S. and Nakagawa H.: Design on Intersalt study in Toyama(Workshop). INTERSALT training meeting, 1985, 5, Singapore.

3) 鏡森定信, 窪田道男, 田畑正司：資料と展望—第21回国際産業衛生学会報告(アスベスト関連演題邦訳)—。呼吸器疾患・結核文献の抄録速報(財団法人結核予防会), 36(9): 765—770, 1985.

4) 鏡森定信：日本公衆衛生学会総会シンポジウム「生涯保健計画の展開」司会(モデレーター)第44回日本公衆衛生学会総会, 1985, 10, 富山.

5) 鏡森定信：脳卒中と寝たきり・ぼけ老人との関連に関する実態分析。厚生省循環器病研究委託費による「高齢化社会における循環器病の予防と管理のシステム化に関する総合的研究」班(代表 新井宏朋)報告書, 121—126, 1985.

6) 公衆衛生学教室・保健医学教室編：昭和60年度社会医学実習報告書。

公 衆 衛 生 学

教 授	加 須 屋	実
助 教 授	寺 西	秀 豊
助 手	青 島	恵 子
助 手	加 藤	輝 隆
文部事務官	蓑 島	彰 子

◆ 原 著

1) 岩田孝吉, 寺西秀豊, 加須屋実, 長谷川登, 高木 茂, 木津信子：肝胆道系酵素異常値の出現頻度に関する稲作農家, 果樹栽培農家, 漁家での比較研究。富山県農村医学研究会誌 16: 113—116, 1985.

2) 窪田裕子, 加須屋実, 寺西秀豊, 加藤輝隆, 青島恵子, 西条旨子：富山県神通川流域のカドミウムによる健康被害の実態。社会医学研究 6号: 118—122, 1985.

3) 西条旨子, 百谷 泉, 寺西秀豊, 加須屋実, 北川正信：兼業農家にみられた胸膜中皮腫の一例。産業医学 27: 258—259, 1985.

4) 中野昌俊, 加須屋実, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 窪田裕子, 西条旨子, 加藤孝之：カドミウム汚染地区住民の尿中トレハラーゼ活性と尿細管障害について。環境保健レポート No.51: 128—134,

1985.

5) 加須屋実, 窪田裕子, 寺西秀豊, 加藤輝隆, 青島恵子, 西条旨子：神通川流域カドミウム汚染地域におけるイタイイタイ病類似死亡者数の年次推移。環境保健レポート No.51: 135—137, 1985.

6) 加須屋実, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 窪田裕子, 西条旨子, 萩野 昇：マイクロデシトメトリー法によるイタイイタイ病の骨萎縮度の検討。環境保健レポート No.51: 138—140, 1985.

7) 窪田裕子, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 西条旨子, 加須屋実：地域集団における尿蛋白分画, アルブミン, β_2 -ミクログロブリン, および α_1 -ミクログロブリンの正常範囲に関する研究。北陸公衆衛生学会誌 12: 27—32, 1985.

◆ 総 説

1) 加須屋実：カドミウムによる肝障害。肝胆障 10: 923—928, 1985.

2) 寺西秀豊：社会医学の課題に関する一考察。健康会議 No.432: 25—27, 1985.

3) 加須屋実：環境汚染物質の最近の動向。北陸公衆衛生学会誌 12: 1—7, 1985.

4) 寺西秀豊：アレルギーの疫学。薬局 36: 1467—1470, 1985.

◆ 学 会 報 告

1) 岩田孝吉, 寺西秀豊, 加須屋実, 長谷川登, 高木 茂, 木津信子：肝胆道系酵素異常の出現頻度に関する一般農家, 果樹園栽培農家および漁家での比較研究。第2回富山県農村医学研究および健康管理活動発表集会, 1985, 2, 高岡.

2) 窪田裕子, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 西条旨子, 加須屋実, 萩野 昇：カドミウムの腎障害の予後に関する研究 I。尿蛋白電気泳動所見の10年間の推移。第19回富山県公衆衛生学会総会, 1985, 3, 富山.

3) 青島恵子, 窪田裕子, 西条旨子, 寺西秀豊, 加須屋実, 萩野 昇：マイクロデシトメトリー法によるイタイイタイ病の骨粗鬆化度の検討。第58回日本産業衛生学会, 1985, 3, 北九州.

4) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男, 加藤輝隆, 加須屋実：遺伝的素因と環境(5) アレルギー皮膚反応陽性児による低濃度大気汚染の人体影響把握。第55回日本衛生学会総会, 1985, 4, 熊本.

5) 寺西秀豊, 窪田裕子, 青島恵子, 西条旨子, 加藤輝隆, 加須屋実：カドミウム汚染地域住民の尿蛋白分画に関する研究 I 低分子量蛋白とともに漏出するビタミンD結合蛋白について。第55回日本衛生学会総会, 1985, 4, 熊本.